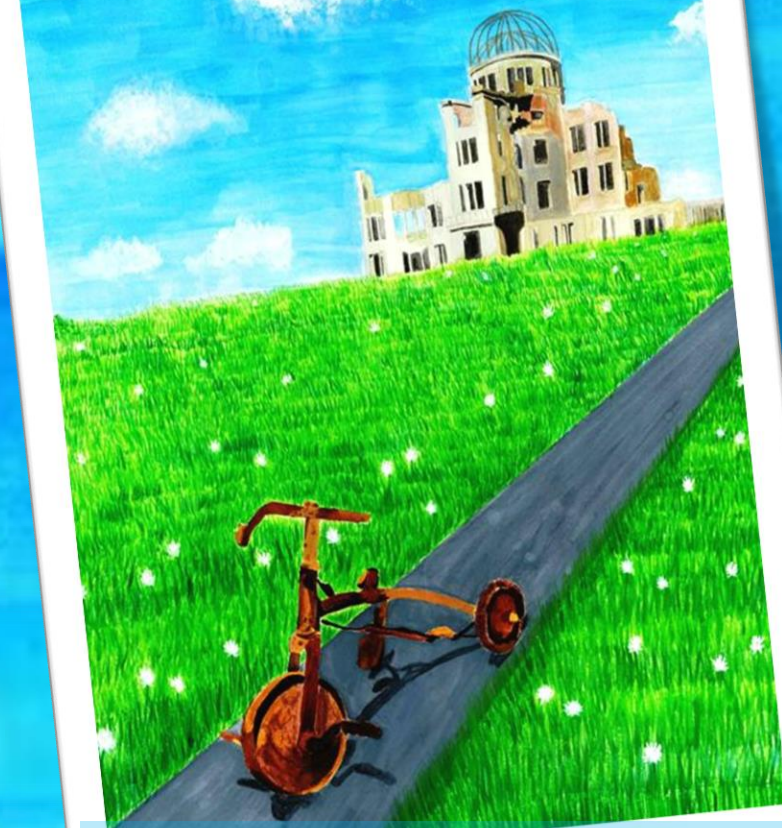


8.6平和ついで

青い空は青いままで

2022. 8. 6

in well Tobata



武力で平和はつukれない

『8・6 平和のつどい』によるこそ

戦争は学校を戦場にしました。

戦争は子どもたちから家族を奪いました。

戦争は子どもたちから未来を奪いました。

この過去を、この歴史を私たちは語り継がなければなりません。

多くの悲しい事実にかこそ

平和な未来への道筋が託されています。

戦争は、平和の中から生まれてきます。

戦争は、人間の「無関心」と「他人事」を好みます。

戦争の足跡を見逃さないでください。

戦争の足音を聞き逃さないでください。

皆さん、どうぞ命と平和の大切さを声に出して
いきましょう。

この会場を未来への希望でいっぱいにしましょう。

「8・6 平和のつどい実行委員会」

2022「8・6」テーマ「つどい」

ウクライナで起こった「戦争」は、世界中の人に衝撃を与えました。連日報道される映像や記事は、戦争の恐ろしさをまざまざと見せつけました。しかし、忘れてはいけないことは、現在、平和ではない国が世界各地にあり、紛争や内戦によって命を奪われる人がたくさんいるということです。私たちはあらためて平和の大切さを考えさせられました。

今年のテーマは

「青い空は青いままです」

「武力で平和はつくれない」です。

ウクライナの真つ暗な防空壕の中に爆撃の恐怖におびえながら、平和な青い空を求める子どもたちがいました。だれもが、子どもたちの未来がずっとずっと平和であることを願っています。私たち大人には、この平和な青い空を未来にわたって守り抜く責任があります。

(「8・6 平和のつどい」チラシ前文より)

二つの『8月6日』

毎年巡ってくる8月6日。私たちにとって忘れることの出来ない、そして忘れてはならない日です。皆さんは『8月6日』に起きた2つの出来事をご存じですか？

1945 年 8 月 6 日…人類史上初めての原子爆弾が広島の人々の頭上に落とされた日です。そして、三日後には長崎に…小倉に落とされるはずだった2発目の原子爆弾が投下されました。一瞬のうちに 20 万人以上もの尊い命が奪われてしまいました。76 年経った今も放射線による後遺症に多くの人が苦しめられています。

1977 年 8 月 6 日…初めて北九州市の学校で『8月6日』の節目の日に、平和授業が取り組まれることになりました。ところが直前になって『8月6日』の平和授業にストップがかかったのです。それでも先生たちは、子どもたちを近くの公園に集めて平和授業を行いました。

1945 年と 1977 年…この2つの『8月6日』の出来事は、私たちが「平和」について考える原点となりました。私たちは、この『8月6日』にこだわり、学校の中での平和教育の充実を求めます。そして、戦争の悲惨さと平和の大切さを広く市民に知ってもらうために「8・6 平和のつどい」を開催しています。

2022 年 4 月、「北九州市平和のまちミュージアム」が完成しました。まだ生まれたばかりの「平和のまちミュージアム」です。私たちには平和ミュージアムを育てていく責任があります。しっかり見学し、充実した平和ミュージアムとなるように声を届けていしましょう。これまで以上に「平和を大切にする北九州市」となるよう、私たちは取り組みを続けていきます。



8.6 平和のつどい

1 オープニング;「未来への遺言」

私たちは昨年(2015)の8・6平和のつどいの「小倉造兵廠」の展示がきっかけで、ひとりの女性と出会いました。楠元輝子さん(91)。戦中、学徒動員で風船爆弾の製作などに携わりました。昨年秋、その体験を直接うかがう機会をもつことができました。楠元さんの正確な記憶と丁寧な語りは、聞く者の心を震わせました。話し終わった後、「これは私の遺言です」と楠元さんは言いました。私たちの心には、楠元さんから平和への願いを込めたバトンが手渡されたのです。私たちはこのバトンをしっかり握り、次につなげます。

2 朗読劇「武力で平和はつくれない」 制作:ハチロク小学校 平和教育推進委員会

ここは、ハチロク小学校。ハチロク小学校では、毎年7月に平和学習を行います。

今年子ども達は、小倉北区に新設された、「北九州市平和のまちミュージアム」の見学に行きました。ニュースを見れば、連日ロシアのウクライナ侵攻が報道され、胸が痛みます。子ども達は平和のまちミュージアムの見学をきっかけにして、『平和』についてどう考えるのか。個性あふれる子ども達の見学の様子をのぞいてみましょう。

3 読み聞かせ 母・父と教職員と子どもたち(北九州市母と女性教職員の会)

「わたしのヒロシマ」 森本順子 作・絵

美しい町ヒロシマは、一発の原子爆弾で焼き尽くされたのです。どうして大人は戦争なんかしてきたのだ!という「わたし」の怒りは平和実現の願いとなって私たちに託されます。

「だれのこどももころさせない」 西郷南海子 浜田桂子 協力:安保関連法に反対するママの会

政府が安保関連法を成立させようとしていた2015年春、これに反対するデモで響いた「だれのこどももころさせない」というコールは、世界中の子どもを守るというママやパパの強い意思表示でした。それは、みんなの中に広がっていきました。

4 合唱

Chœur Ciel Blue(クール シェリュブリュ)

北九州市内の公立小・中学校を退職した元教職員のグループです。2011年に誕生し、2012年の「8・6平和のつどい」に初参加して以来、現在に至っています。

今年の5月に、念願のミニコンサートを開きました。1時間余りで13曲ほど歌うという、私たちにとっては初めてのことに尽くしで、大変なことも多かったけれど、勉強になりました。形式や時期をを考えながら、2回目、3回目が実現できるよう頑張っていきたいです。

引野中学校コーラス部

平和の集いには初めての出演となります。本来ならばステージで歌声を披露するところですが、明日(8/7)が合唱のコンクールなので生出演を控えました。今日はVTRでの出演です。この夏、私たちが一生懸命に取り組んだ2曲を披露いたします。

5

エンディング;「青い空は青いままで」

2021. 9. 25 於;平野市民センター(平野塾のみなさんと共に)

学徒動員で小倉造兵廠で働いていた楠元輝子さんの証言



◆そのころ戦争って、どう思われていましたか？

○その頃はもう戦争じゃないです。聖戦だったんですね 聖なるいくさですね 例の大東亜共栄圏のために 日本は鬼畜米英を 倒すんだという教育だったんですからね だから 日本は 正義の味方の ヒーローみたいな感じですよ いままでいえば・

◆「おかしいなあと思ったことはないですか？」

国定教科書で 私たちは あの…

「サイタサイタサクラガサイタ」「コイコイシロコイ」「ススメススメヘイタイススメ」だったんですよ だからもう 戦時色一色で 教育されてきたわけですよ



◆先生たちは、学徒動員に行くことをどんな風に言っていましたか？

○いやもう、先生たちよりも、私たちの方が もう、まあ学徒動員になったんだから、お国のために働きたいねっていうような気持ちだったんです そういう雰囲気、情勢がそういう…あの なんていうんですか 軍国主義で 学校でそういう教育を ずっと、受けてきましたからね。当然と思っていましたね



◆いつから、風船爆弾作りをはじめましたか？

○急に㊦作戦というのができて そこに 女子生徒はみんな行ったんです 一番最初の段階だったんじゃないかと思います。ぜんぜん説明もなんにもありませんからね そこで 和紙の断片をつなぎ合わせる仕事をしていたんです

◆「どんな大きさの和紙をつないでいましたか？」

○私の持ち場は これくらい(約50cm)だったんじゃないかと思いますね。それを 2cm半か3cmのあれ(紙テープのようなもの)で つなぎ合わせる作業ですね。こんにゃく糊をつけて ずっとダマがないように すき間がないように ずっと手で押し出していく 仕事だったんです その時には 手が痛くてですね。六本の指でずっと押し出して もう しもやけになって それが破れて つらかったのは覚えていますね その時は 夜勤と昼勤の2交代制でした



◆小倉造兵廠で最初にした仕事は何ですか？

○はっきり覚えてないですけど、あのころだから 2交代だから、12時間だったと思いますね 私が行ったのは第1工場の鋳物(いもの)工場でした

こんな木型にですね。いろいろあって そこに 黒っぽい 油っぽい 粘土質みたいな土をですね 型にずっと 木槌の柄の下でずっと詰め込んで 私たちは飛行機の部品だといわれてました で、他のところは分かりません

8.6 平和のつどい

◆8月8日の八幡空襲の日は、どんな様子でしたか？

○その日、「八幡方面のものは帰れ」と早く帰された　こう見たらぜんぜん一軒も
家がないですね

銭湯の煙突だけが一本ぽつんと立っていたんです

そしたら「私の家がない」っていったら　足が萎えてですね

あれが本当の腰が抜けた　と言うんですかね　そこにペターと
座り込んでしまったんですよね

そしたら友だちが「あんたしっかりせんね」っていうからね

「これじゃもう私の家も焼けているから」と覚悟して帰るって言って　わかれたんですよね
家が　それこそ一件もなかったですね・・・まるっきり



[お母さんといつ再会されたんですか？]

夕方に　おじがすぐ近くに住んでいましたから　母も来てから　ああ無事だったから
良かったねと　その時は何ですか　家が焼けたっていつでもですね
なんかさっぱりしてたんですね

ああ家が焼けてしまったと　だけど　いずれどこかの家も焼けるんだから
これでいいじゃないと思ったんですよね



◆そのころの学校の勉強はどうでしたか？

○19年ですから（1944年）いまでいったら14歳ですかね

昭和5年ですから（1930年）学徒動員令が出て　しばらくしてから　学校から行くようにと
いわれて　3年生でしたかね　行きました。19年に行きました。そうですね　一年間は
しっかり勉強しましたけど　2年　18年からは　あの　そうですね　勤労奉仕とかにとら
れてから　本当の勉強は　（2年間）まるまるはできていませんね

◆小倉造兵廠には、どうやって通っていたのですか？

○小倉駅前（いまの西小倉駅）から小倉駅前で降りて　玉屋と裁判所のあいだをって
八坂さんの横をって　お堀のところで集合だったんです
そこからみんな　隊列組んで入ってましたね
隊を組んで入ってました　歌ってましたね

[どんな歌を歌っていたのですか？]

○学徒動員の歌を　歌ってました　そうですね

花もつぼみの若桜

五尺のいのち　ひっさげて

国の大事に殉ずるは

我ら学徒の面目ぞ

ああ紅の血は燃ゆる



ですね　下手くそで・・・

8.6 平和をい

◆この戦争は、負けるかもしれないと思ったことはありましたか？

○もう ニュースは、これくらいの新聞紙で それこそ 戦果華々しいニュースばかりですね。20年（1945年）に入ってからですかね アッツ島玉砕 全滅じゃないですよ 玉砕です。

南方の方の戦局が不利になってきた。「なんとなくおかしいね」

「大本營の発表の通りかね」と ないないに話していましたけどね

◆8月15日の小倉造兵廠の様子はどうでしたか？

○（夜勤明けでおそく起きたら）ざわざわしているんですよ

「どうしたの」って聞いたら 「どうも戦争に負けたらしいよ」

っていうんですよ とにかく造兵廠に行ってみようって 友だち

と二人 夜勤だから出て行ったんですが 正門のところで「大変なことが起きている

物品庫からの物品を持ち出したりしている」正門の従業員の方が「中に入ったら危険だからここから帰りなさい」と言われたんです



◆戦争への意識はいつ変わりましたか？

○もう 20年の終わりまでは 何のために

あの 一生懸命 国のために 働いてきたのに ってことだけだったですけどね

あとでだんだん世の中が落ち着いてきて あ〜いい いい状態になったなと思ったのは

そのあとは 食糧事情やなんやらが悪かったですから 二三年経ってから

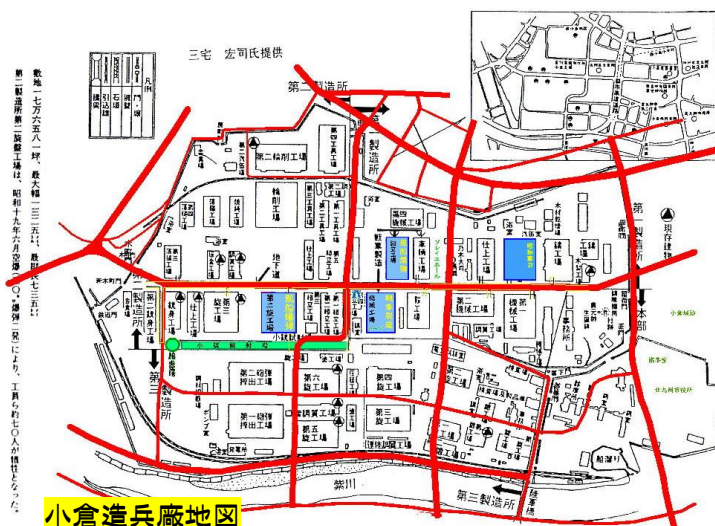
ああ ほんとう 平和っていうものは ありがたいって感じてなったですよ

◆外国の少年兵たちのことをどう思いますか？

○いまにして思えば いま よその国の子どもが少年兵士として銃をとっているのは

私たちといっしょだなと思います 知らないということは 怖いですよ

本当の実情を知らない 世界を見てない(見るができない)というのは怖いです



8.6 平和をい

武力で平和はつukれない

作品紹介

ここは、ハチロク小学校。ハチロク小学校では、毎年7月に平和学習を行います。今年子ども達は、小倉北区に新設された、平和のまちミュージアムの見学に行きました。ニュースを見れば、連日ロシアのウクライナ侵攻が報道され、胸が痛みます。子ども達は平和のまちミュージアムの見学をきっかけにして、『平和』についてどう考えるのか。個性あふれる子ども達の見学の様子をのぞいてみましょう。 ※ この作品はフィクションです。実際の人物・団体とは一切関係ありません。

（脚本にあたって）

昨年の『8・6平和のつどい』では、『あなたにとっての平和とは』をテーマに、個性豊かな子ども達と、現場で悩む教員との平和学習について取り上げました。

今年は、ロシアのウクライナ侵攻の報道など、私達にも戦争がこれまでよりも現実味を帯びて感じられるようになっていきます。

そんな中、小倉北区には、「北九州市平和のまちミュージアム」がオープンしました。北九州市内の小学6年生に向けて見学会も開かれています。

子ども達は平和のまちミュージアムの見学をきっかけにして、何を感じるだろう。

平和についてどう考えるだろう。

『武力で平和はつukれない』

とても難しいテーマで、昨年同様手探りで作った物語ですが、皆さんも子どもに戻り、一緒に学習に参加するような気持ちで見ただければと思います。

制作：ハチロク小学校 平和教育推進委員会



北九州市母と女性教職員の会 ～母・父と教職員と子どもたち～

読み聞かせ

「母と女性教職員の会」は、毎年平和絵本の読み聞かせを通してメッセージを送ってきました。ここ数年、読み聞かせの舞台を母と女性教職員だけでなく、子どもたちも加わって作り上げてきました。今年はそこに、男性教職員と父も加わりました。男性のなかに、子育てなどの日常の生活を大切にしようという意識が広がってきた表れだと思います。そして、呼びかけに応じて、新しいメンバーも加わりました。平和の輪が大きくなっていくのを感じます。総勢 12 人での読み聞かせです。



集まって練習していると、日頃、話題にしないことが話題になったり、それまで知らなかった人となりに触れることができたりして楽しいです。読み聞かせにも味が出ます。

BGM を選ぶときは、子どもたちからも意見をもらいました。素敵な曲をたくさん知っていて、場面ぴったりな曲を選んでくれました。

初めて参加する子どもたちも、自分のところを空で言えるようになっていたり、急に割り当てられた言葉を進んで引き受けてくれたりと、それまでママも知らなかった姿を見せて大人を驚かせていました。

一番小さな子はまだ 1 才。初めは家族にしがみついて半べそ状態でした。そのうち抱っこの手から離れて大人の間をあるいてまわるようになりました。目が合うと笑顔を向けてくれます。あるとき、ふっと見ると、片手にアンパンマン、そしてもう一方に「だれのこどももころさない」の絵本。ママと同じように持っているのです。目をかがやかせ、誇らしげにも見えました。

銃でも竹やりでもなく本を持つ「へいわのこどもたち」。80年近くをかけてこのような環境をつくってきたのはまぎれもなくわたしたち。これからも、若い方々や子どもたちと平和をつないでいきたいと思います。



母と女性教職員の会



「日本の子どもを守りましょう」「お母さんの体を守りましょう」「憲法を変えないようにしましょう」

の訴えのもとに、戦争の廃墟の中から、1954年に**母と女性教職員の会**は生まれました。

それ以来、子ども、教育、憲法、平和、人権をメインテーマとして活動しています。

北九州市母と女性教職員の会は、長年、「親子で平和について学ぶことのできる資料館」の設立を北九州市に要望してきました。願いが実現し、この春、「北九州市平和のまちミュージアム」がオープンしました。

8.6 平和のつどい

「わたしのヒロシマ」

もりもと じゅんこ
森本順子 作・絵

美しいヒロシマの町の描写で始まります。アメリカによってヒロシマに投下された一発の原子爆弾で、たくさんの人々の命と日常生活が破壊されたという自らの体験を森本順子さんが絵と文で伝えています。

「戦争の不条理を伝えなくては。」と、突き動かされるように平和のつどいを準備する私たちに向けて、この本は、しっかりと存在をアピールしているように感じました。1988年出版のこの本はところどころにしみがあり、古ぼけているのに廃棄処分になされることなく、たいていの学校にありました。大事にしたい本だと教師が考えたからでしょうか。

あとがきは、特別に父母と教職員にむけて書かれていました。



あとがき —父母と教師のみなさんへ— 森本順子

わたしの生まれる前から、日本はどこかで戦争をやっていた。～戦争も原爆を落とすのも、人間自身がやらねば、他の何者がやるというのか。人間を大切に思う心の欠落した、大人たちのしわざであれば、そんな大人に決してならないよう、ひとりひとりの大人が目の前の子どもたちに人間を大切に思う心を教え育てていくことこそ、大人としての義務・責任というものであろう。戦争も原爆も、決して遠い昔話や別世界のできごとではないことを、「わたし」という平凡なひとりの子どもの生活を通して、この絵本を見る子どもたちに感じ取ってもらえるなら幸いである。

森本順子さんの必死の思いが伝わってきました。

また、後日家族を探しに広島市内に入ったお母さんも、何もなかったように見えたお姉さんも、無事を喜び合った後に放射能の影響に苦しめられたことをわたしたちはあとがきで知りました。



「むごい戦争につながることを全てを排除していかなくては。」と、わたしたちは、心に誓います。わたしたちが何もしなければ、国による戦争の準備は進んでいくのです。今年、この本を紹介することにはとても大きな意味があると思うのです。



8.6 平和のつどい

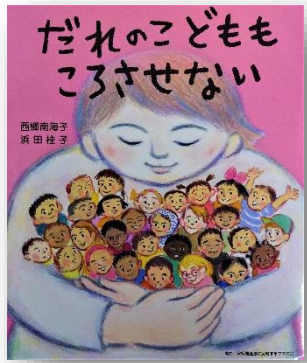
「だれのこどももころさせない」

西郷南海子 浜田桂子 協力:安保関連法に反対するママの会

テレビに映し出される戦火の中に暮らすウクライナの子どもたちの姿。胸がおしつぶされそうな気持ちが続いていました。そんなとき、この本に出会いました。「だれのこどももころさせない」という力強い意志を表す言葉は、私たちの思いをそのまま表していました。すぐに本を手にししました。美しくきらきらやさしい絵。

「へいわって どんなこと？」の浜田桂子さんの絵です。

なんと、「だれのこどももころさせない」というのは、安保関連法に反対するデモで聞こえてきた「安保関連法に反対するママの会」のコールの言葉だったのです。



2015 年春、日本政府は、戦争につながる「安保関連法案」の審議を始めます。産み育てた子どもが、政府がおこす戦争で、「殺す加害者」、「殺される被害者」になるのです。4 歳の子どもの母親である西郷南海子さんは、たった一人で「安保関連法に反対するママの会」を立上げ、安保関連法反対の声をあげます。その声にたくさんの人々が共鳴し、あっという間に全都道府県に運動が広がります。浜田桂子さんも共感した一人でした。

浜田さんは、全国のママやパパ、子どもたちが集まる集会やデモの現場に行き、臨場感をスケッチしていったそうです。子どもたちが夜でも安心して読める本にしたかったのだそうです。

浜田さんは、全国のママやパパ、子どもたちが集まる集会やデモの現場に行き、臨場感をスケッチしていったそうです。子どもたちが夜でも安心して読める本にしたかったのだそうです。

読み聞かせの言葉に耳を傾けてください

1 ページ 1 ページの絵に目を凝らして見てください

銃を持った子ども、なすすべもなく戦場に立ちつくす子ども
家族、食べ物、水、家、遊び、学校、友だち、笑い、幸せな未来
子どもたちの奪われたものは、はかり知れません
子どもたちの悲しみや憎しきは報復への思いにつながっていきます
子どもたちの手に銃を持たせないでください
子どもたちの未来を奪わないでください
子どもたちは、人を殺すために生まれてきたものではありません
子どもたちが手に持っているものは、銃ではありません
明るい平和な未来です

今夜も、明日も、あさっても、

日本に住む子ども達が安心して眠りにつく夜が続くように、
世界中のすべての子どもたちにもそんな静かな夜がくるように

「だれのこどももころさせない」

と、わたしたちも、ママと一緒に声を上げます



8.6 平和のつどい

Chœur Ciel Blue(クール シェリュブリュ)

北九州市内の公立小・中学校を退職した元教職員のグループです。私たちの活動のメインは、この「平和のつどい」の場で歌うことです。不自由ですが、マスクをしたままの練習が続いています。今年 ステージで歌うのは14名です。今回、私たちが歌う曲は「青い空は」「リメンバー」の2曲です。

青い空は青いままで・・・今年の「8・6平和のつどい」のメインテーマです。

「青い空は」は1791年 原水爆禁止世界大会に向け公募された曲の中で第一位に入選した曲です。優しい言葉、優しいメロディーで、子供たちの間でも歌われています。

戦争の悲惨さを訴えながらも未来に希望を託していこうという、心に染み入ってくるような曲です。



◇「私が歌う反戦歌を作ってほしい」



次に歌う「リメンバー」はオペラ歌手の佐藤しのぶさんが作家・作詞家等の肩書を持つなかにし礼さんに「私が歌う反戦歌を作ってほしい」と依頼し、出来上がったものです。



佐藤しのぶさんによれば、平和への思いが強くなったきっかけは、小5の時に家族旅行で行った広島平和記念資料館。亡くなった子を抱く母の写真がありました。その母の目は絶望に染まっていました。「大人になった今でも忘れられない」と言います。

「リメンバー ヒロシマ・ナガサキ」
 すべては平和への想いから始まった。
 「リメンバー ヒロシマ」でもなければ「リメンバー ナガサキ」でもありません。
 「リメンバー ヒロシマ・ナガサキ」のフレーズとなって初めて核廃絶へのメッセージになり、思想になるのです。佐藤しのぶさんによってインスパイアされ、私そして私たちの仲間とはともに心をつなげてこの歌を創造したのでした。この歌が自由に独り歩きをし、共感してくれる世界中の若者たちに口ずさんでもらえたら嬉しい。今を生きる私たちには、核に関して人間が二度と同じ過ちを繰り返してはいけなと叫ぶべき責務と使命があるのですから。
 なかにし礼

8.6 平和のつどい

◇ベラルーシの子どもたち

また、チェルノブイリ原発事故により被爆した子どもたちの療養所があるベラルーシで歌うことになったとき、所長さんに「歌よりも医療を充実させた方が子どもたちを救えるのではないかと尋ねると「生の演奏は人間の精神に強く訴えかけてきます。子どもたちに生きる希望と力を与えるのです。」という返事が返ってきました。それを聞いて、私にも歌を通して果たすべき使命があるのかもしれない…。



そんな気持ちが高まったそうです。

今、日本では集団的自衛権を始めとした様々な議論が起きています。戦争が近づいているようにも感じますが、私たちは戦争の悲惨さを十分に学んできたはずです。



《過ちは繰り返さない 人間に英知と愛があるなら》

一方、作詞を依頼されたなかにし礼さんは佐藤しのぶさんの決意に動かされます。

旧満州の戦争体験を語り次ぐ使命感から「赤い月」を書いた私にも、核廃絶の歌を書いてみたいという思いがありました。世界で最初に広島が体験した被爆は、長崎が最後であってほしい…と。



では、どう書くか。そんな時、オノ・ヨーコさんが「『リメンバー・ヒロシマ、ナガサキ』ね」と語る朝日新聞の記事に出会い、被爆国日本が世界に発信できる言葉はこれしかないと思いました。2009年、オバマ元大統領のプラハ演説で、世界は核廃絶に多少なりとも進むのでは、との淡い期待もあり、このフレーズを軸に歌詞作りを進めました。曲が出来上がった直後に東日本大震災と福島第一原発事故が起きました。このため、広島・長崎を1度目とすれば、福島は2度目の被爆です。歌には核兵器廃絶だけでなく、脱原発のメッセージも宿りました。

「若い人たちに伝えたい。あなた方の未来はあなた方のものです。その未来を核で危険にさらすのでしょうか。」

佐藤しのぶさん、なかにし礼さん、共に
広島・長崎の記憶 Messages from Hibakusya(2014年6月 朝日新聞より)

8.6 平和を

◇音楽の力

佐藤しのぶさんは、リメンバーの歌詞が世界中の言語に翻訳され、たくさんの人が歌ってくれるようになってほしいと考えています。リメンバーという曲に対する思いの深さがよくわかる映像①「リメン



バーヒロシマナガサキ」CD 発表記者会見(2013・11・12)を^{ユウ チュウブ}you tubeで見ることができます。

更に佐藤しのぶさんの願いを実現したかのような東京音大生有志による②「被爆ピアノコンサート平和希求～受け継ぐことば・うた～2022・2・22」の映像も^{ユウ チュウブ}you tubeで見ることができます。

また、それに関連した③「被爆ピアノコンサート特別プログラム「今、私たちが伝えたいこと」2021・8・^{ユウ チュウブ}13もyou tubeで見ることができます。



①は約1時間25分、②は約2時間30分、③は約1時間と、どれも見ごたえのある作品で、時間も必要ですが、視聴することをお勧めします。特に、東京音大生の若い学生さんたちの取り組みには感動させられました。

誰もが望む「平和な世の中」ですが、じっと待っていても、そういう世の中になるわけでは
ありません。「平和」は人間が努力して作りだすものです。

では、音楽にそんな力はあるのかないのか？

私たちクールシェリユブリュは音楽、特に歌には想像しえないような力があると信じて、日々練習に励んでいます。

私たちを勇気づけてくれる実話を紹介しましょう。



8.6 平和のつどい

◇歌う革命

当時、ソビエト連邦の統治下にあったバルト三国(エストニア、ラトビア、リトアニア)独立運動の一環として、三国の首都から首

都約 600kmを約 200 万人(当時の人口の 4 分の1)の民衆が手をつなぎ、人間の鎖を形成し、ソビエト占領に対し抗議、独立回復を訴え、国際社会にバルト諸国の存在を示し



たというのです。このデモはバルト三国のソ連併合を認めた独ソ不可侵条約秘密議定書締結 50 周年を期して行われ、三国が歴史的運命を共有していることを、国際社会に訴えるために行われました。この 600kmのバルトの道では、ソビエトとは違うバルト三国の文化を象徴するように、合

唱や舞踊による意思表示もあったそうです。武器を使うことなく平和裏に行われたこのデモ活動は世界中から感動を呼んだといえます。1989 年のことです。そして、1991 年、ソビエト連邦はバルト諸国の独立回復を承認しました。



バルト三国は相次ぐ戦争と度重なる大国の支配に、庶民の心は疲弊^{ひへい}仕切っていましたが、1873年に第 1 回の合唱祭を開催し、合唱を通して祖国を愛し、独立を願い、歌い続けたのです。民族独立の証として歌い続けられた合唱祭は「歌う革命」と呼ばれるほどの一大行事までに発展し、2003 年 12 月、ユネスコの「世界無形文化財」に認定されました。今では、この合唱祭を見ようという世界中から人が集まるそうです。

武器を使わず、歌の力で独立を勝ち取ったなんて、心が熱くなる思いです。



8.6 平和のついで



青い空は

小森香子 作詞 大西 進 作曲

青い空は 青いままで
子どもらに伝えたい
燃える 八月の朝 影まで燃えつきた
父の 母の 兄弟たちの
命の重みを 肩にせおって 胸に抱いて

青い空は 青いままで
子どもらに伝えたい
あの夜 星はだまって 連れ去っていった
父の 母の 兄弟たちの
命の重みを 今流す^{とうろう}燈籠の 光にこめて

青い空は 青いままで
子どもらに伝えたい
すべての国から ^{いくさ}戦の火を消して
平和と 愛と 友情の
命の輝きを この固い握手と
うたごえにこめて うたごえにこめて



リメンバー

なかにし礼 作詞 鈴木キサブロー 作

この 地球を

宇宙から ながめたら

美しい 青い星だ

国境は ひかれていない

今も どこかで

戦争は 続いてる

悲しみと 山のような

しかばね

屍 が 折り重なって

戦争と 核兵器のない

平和の 実現を

願う 人は集まれ！

リメンバー ヒロシマ・ナガサキ

過ちは繰り返さない

リメンバー ヒロシマ・ナガサキ

人間に英知と愛があるなら

愛と平和 自由を

私たちにください (繰り返し)

遠くとも 核なき世界を

目指して 手をつなぎ

みんな歩きはじめよう

リメンバー ヒロシマ・ナガサキ

沈黙にさよならしよう

リメンバー ヒロシマ・ナガサキ

行動と勇気で生まれ変わろう

愛と平和 自由を

私たちにください (繰り返し)



8.6 平和のつどい

初めまして(〜♪ 引野中学校コーラス部です！



本日はVTRで失礼しまーす♪

平和のつどいには初めての出演となります。本来ならばステージで歌声を披露するところですが、明日（8／7）が合唱のコンクールなので生出演を控えました。今日はVTRでの出演です。この夏、私たちが一生懸命に取り組んだ2曲を披露いたします。

私たちが選んだ曲は、木島始さん作詞、信長貴富さん作曲の「初心のうた」という合唱曲集に入っています。この曲集は、悲惨なそして愚かな過去の歴史を振り返らず、戦い傷つけあうことをやめない人間社会に対する批判や警告が歌で表現されています。歌詞に出てくるいろいろな言葉に、現在(いま)の自分たちや社会について気付かされたり、考えさせられたりしました。私たちはその中から、「とむらいのあと」と「泉のうた」を歌います。歌詞に込められた思いを伝えられるように、2曲とも今できる精一杯の歌声で、お届けしたいと思います。

この地球に生きる人たちが幸せだと感じられる瞬間を無くさないために、
笑顔で明日もがんばろう！と思える未来をつくっていくために、

自分たちにできることは何かと問い続け、考えていくことは、私たちに出来ることのひとつだと思っています。

「未来は私たちの手の中にある」 だからあきらめない！ 戦争のない世界をつくることを…
「現在(いま)をどう生きるかで未来は変わる」 だから考える！ 私たちの生き方を…

自分たちの大義や正義、エゴや欲望より、お互いを思いやり平和に暮らせる地球(ほし)にできたらいいな…と、今は強く思います。

出 演 合唱 引野中コーラス部

3 年 作道柚奈(S) 馬場桃花(A) 川上翔(A)

2 年 塚元愛梨(S) 永井麻桜(S) 川頭心音(M)

三枝希美(M) 上杉さくら(A) 雪見和栞(A)

1 年 小西希名(S) 高田ゆずな(S) 吉本由姫子(S)

小茅美結(M) 前田楽々(M) 向坊優奈(M)

川邊柚菜(A) 木村帆花(A)

指揮 中附博美 ピアノ 榎元圭

8.6 平和のつどい

優しい響きの中に「銃より人をしびれさす ひきがねひけなくなる歌」という印象的な言葉が織り込まれています。この歌詞を思った時、ガンジーを、キング牧師を、天安門広場で戦車の前に立ちはだかった若者を思い出しました。

「ペンは剣よりも強い」

初心のうた

どこを とおろうと
ほしを みあげ
ひとり ひとり つきとめよう
まちや くにの しくみを
ころしや つくり かりたてる
くにと ひとの しくみを

どこを とおろうと
ほしを みあげ
ひとり ひとり まきなおそう
まちや むらで はぐるまを
かくれた かぎを さがしあて
ゆめを うこかす はぐるまを

どこを とおろうと
ほしを みあげ
ひとり ひとり つきとめよう
わたしたちの みらいを
アジアのかがみに うつる
わたしたちの みらいを

自由さのため

酔いつぶされるな
空のめまいに
海のめまいに
泳ぎきる訓練で

筋肉が燃え
こころ落着けば
肌の微風が
芯までこころよい

独り飛び
独り潜って
手ごわい敵である
自己に耳傾けよう

でなおすうた

あるものは野戦の地から
わたしたちは帰還した

古墳の秘密を
解読する
ノートへ

あるものは被爆の地から
わたしたちは帰還した

毒で変質する
細胞とらえる
レンズへ

あるものは疎開の地から
わたしたちは帰還した

下宿の畳へ
古本の押花へ
若すぎる遺書へ

決意の死から
生きのびかたへ
銃把から

ペン軸へ
冬から
春へ

長かった凍結地から
芽生えふく風へ

軍靴の跣足から
無理強いられた拳手の札から
そのまったくの無我夢中から

尊敬の微笑みへ
知識のよろこばしい取得へ
そしてふたりの愛のむつまじさへ

わたしたちは帰還した はずだった

合唱曲集

「初心のうた」

作詞 木島始
作曲 信長貴富

第1曲目「初心のうた」では、闇の象徴として描かれている前奏の音型が、ここでは光あふれる響きとなって再び登場します。未来に向かって道を作り出す「足」―その足取りのよつに、力強い音楽が展開されます。何物にも染まらず、透明で清らかな泉を求めて…

泉のうた

とおくまで 歩ける足が
ひとり
ひとり
ひとり

ひとり 歩ける足が
ひろい 道をつくりだす
踊れる おどれる
ひろい 道があるといいな

ランランラン ランランラン

ひそかに つぼみは 考える
どちらに 向かうかと 考える
大きな 太陽が 夢を きめる
ひそかに つぼみは 感じて

ランランラン ランランラン

どこまでも 清水をともめ
ひとり
ひとり

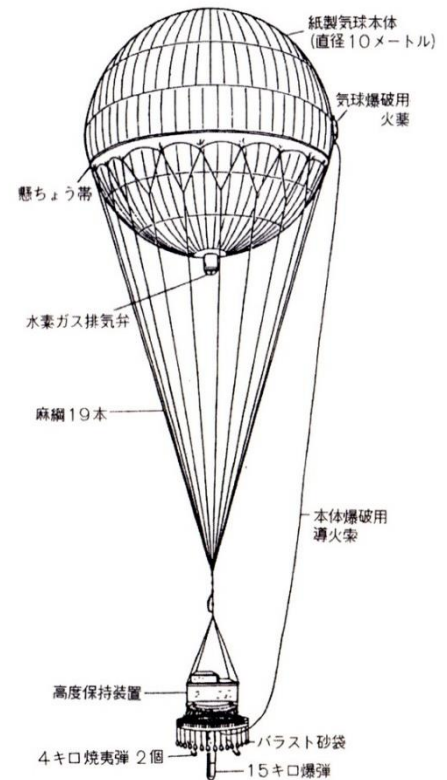
ひとり 清水をともめ
未来へ とおく はるばると
じぶんの じぶんの
泉を さがし 手にいれよう

新兵器 風船爆弾 ふ号兵器 ※2

風船爆弾は和紙で作られた気球に水素を詰め、大気高層のジェット気流に乗せアメリカを攻撃しようとした兵器。

当時日本の高層気象台（現つくば市）の長大石和三郎氏らに発見されたジェット気流（偏西風）を利用し、爆弾を気球に乗せ直接アメリカ本土空襲を行う構想のもと、科学・技術・労力の総力をあげて作製された。

ふ号の全体図



図と説明は※2による

※アメリカは、風船爆弾と生物細菌兵器注1、毒ガス兵器注2が結びつくことを恐れていた。

注1 731部隊等

注2 大久野島、東京造兵廠曾根工場（現・陸上自衛隊小倉駐屯地曾根訓練場・小倉南区下吉田1丁目1）などの毒ガス生産

全国で唯一、一貫生産をしていた。

「小倉陸軍造兵廠にはコンニャク糊づくりから、原紙づくり、乾燥器、原紙張り、それに送風器で空気を入れて満球テストをするまでの装置と部署が整っていた。」 ※2



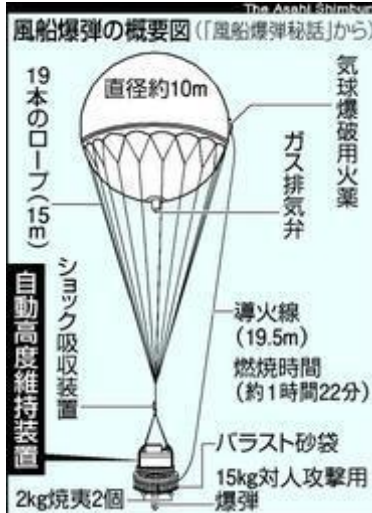
コンニャク糊づくり

3パーセントの粉と97パーセントの水をまぜてつくる。原紙生産がフル回転し始めると「糊」が不足し機械で攪拌するようになった。 ※2

▲大久野島毒ガス資料館
大竹市 HP

8.6 平和のつどい

コンニャクのりづくりは、第一工場の階段を上った隅にあって、金網を張りめぐらしていた。コンニャク粉をネズミから守るためだといわれた。そこでは若い挺身隊員の体力のある者が選ばれて、一日中棹を片手に樽の中を掻き混ぜた。そのうち生産が上がるにつれてコンニャクのりが不足し、モーター式の攪拌機に切り替えた。 ※2



「手記」山口高等女学校四年生

和紙にコンニャク糊をぬる冷たい作業。水虫や凍傷になる生徒が多かった。私は凍傷がひどく、二次感染による蜂窩織炎になり、近くの記念病院に行った。軍医は右手の腫れた部分にヨーチンを塗ると、麻酔もせずメスを入れた。かなり長い間化膿止めの薬もなかった。(要約) ※2

原紙づくりには福岡県八女地方の製紙技術を学び協力を得た。

「原紙張り」

※5

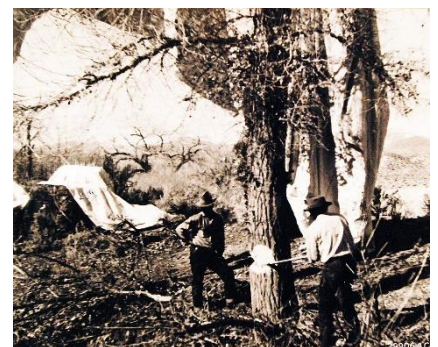
小倉造兵廠での蒸気乾燥は大変戸惑いました。乾燥するのが早いのでそのスピードについて行けず、あわてるものだから転んだんです。もちろんずい分不合格品をだしました。コンニャクのりの塗り方が悪いと、すぐ空気がでてしまうんです。

裁断作業

※5

数種類のパネルの木型が、ずらっと壁に立てかけられていた。原紙を二十四枚重ねた上にその木型を載せ、徴用工員が乗って重しをかけた。動かないように固定させておいて、女生徒が大型の裁断包丁を手に、力いっぱい切った。「前へ！」気合いの入った声が響いた。

彼女たちは、一日中裁断作業ばかり続けた。慣れない力仕事で、手にいっぱいマメをつくって包帯を巻いていた。



アメリカに到達した風船爆弾

8.6 平和のついで

組立て

※5

組立てはほぼ三つの段階に分けられる。

第一はパズルを縦に長く継ぎ合わせる作業

第二は紡錘型の長いパネルを横に継ぎ合わせる作業

最後に帽子のような格好をした北半球と南半球を、
ピンポン球のように張り合わせ、そこにスカートの返しのような座帯を
張りつけ、麻のロープを巻く作業



何度も平均した力で、左右を押さえて行かなくてはならない。それを一日中繰り返すと指先が痛くなり、指紋がすり切れてしまうこともある。指先の皮が剥げて、赤肉が飛びだし、…略…

補強テープ作り

※5

組立ての仕上げに必要なテープづくりの作業が行われた。裁断機で約三センチ巾に切り、それを継ぎ目の表と裏に当てて補強するテープだった。



満球場(1)

※5

完成した風船は、送風機で空気を送って満球にした後、水銀柱120ミリに加圧して二十四時間置いて、内圧降下5ミリ以下のものを合格とした。送風機で急激に空気を送るので、くらげのようにしぼんだ風船がふくれ上がって満球になる。気圧がかかるので球皮の一番弱い面に歪みができて、バーンという大きな音を立てて破裂することがあった。

合格した風船を再検査するため、水素ガスの排気口から五百ワットの電球を持って中に入り、外部から見て異状のある個所を点検した。さらに外部から光を当て、中からもう一度見た。

満球場(2)

※5

検査が終わった風船は、折りたたんでトラックで城野まで運ばれ、陸軍の城野補給廠へ引き渡された。城野補給廠の検査場は、小倉南区にある現城南中学校の場所にあった。木造の大きな建物のなかで、最後の検査をした。



8.6 平和のついで

※8によるまとめ

1945 年 4 月 27 日に第 1 回目標検討委員会

東京湾、川崎、横浜、名古屋、大阪、神戸、京都、広島、呉、八幡、小倉、下関、山口、熊本、福岡、長崎、佐世保の17カ所が原爆投下の研究対象として選ばれた。

1945 年 5 月 11 日の第 2 回目標検討委員会

爆風で効果的に損害を与えられることなどが条件となり、広島、京都、横浜、小倉の4つの目標都市が選ばれた。京都と広島を優先順位の高いAA級目標に、横浜と小倉をそれより優先順位の低いA級目標に分類した。(のちに京都は対象から外される)

選定基準

- (1) 直径 3 マイル(約 4.8 キロ)以上の広さを持つ都市
- (2) 高度な戦略的価値を持つ都市
- (3) 比較的、空爆による被害を免れた都市



1945 年 8 月 6 日

当日、広島の上空は晴れ、
小倉は曇りだった。
長崎も晴れ。だが広島が順位1位だった。

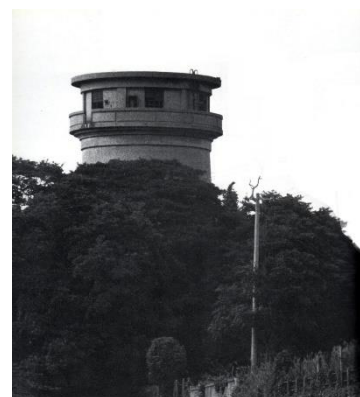


1945 年 8 月 9 日 ※7によるまとめ

先発していたアメリカ軍気象偵察機から「小倉方面は視界良好、
長崎も良好、しかし今後雲が増えてくる見込み」

観測機の内一機が行方不明。屋久島上空で約四十五分間
旋回して待った。
二機編隊で小倉に向かうことになったのである。

原爆搭載機B29ボックスカー号小倉上空には予定より遅れて
午前九時四十四分に到達



小倉造兵廠内にあった給水塔

8.6 平和を

- ① 下関地方気象台の記録 午前八時ごろまで快晴であった空に雲が広がり
はじめていた。
- ② 前日のB29約120機による八幡製鉄所を中心とする焼夷弾攻撃
（「八幡大空襲」死傷者約2,700人、焼失15,000戸）の焼煙が
小倉方面に流れていた。

スウィニ機長は燃料切れも考慮して、ついに小倉投下を断念して第二目標の長崎へと機首を向けた。

午前11時2分

高度8800メートルの上空から原爆「ファットマン」を投下
浦上地区の上空約500メートルで炸裂。



投下後、ボックスカー号は給油のため最も近いアメリカ軍基地があった沖縄に向い、午後一時に沖縄伊江島の空軍基地に着陸したが燃料はわずか数ガロンしか残っていなかった。



小倉造兵廠内にあった給水塔

参考文献

- ※1 北九州市小倉北区 HP 史跡を巡る 小倉陸軍造兵廠より
- ※2 中原澄子編著 『小倉陸軍造兵廠』
- ※3 山福憲政 『焼け跡に風が吹く』
- ※4 北九州平和資料館を作る会編 『ーガイドブッケー北九州の戦争遺跡』
- ※5 林えいだい 『風船爆弾』
- ※6 HP 造兵刀 Army Arsenal blade - 日本刀の研究
- ※7 工藤静也 『小倉と原爆 軍都小倉と毒ガス爆弾』
- ※8 HP 東洋経済 「京都や横浜も原爆投下の有力候補地だった」

制作;竹中 輝雄 氏

小倉造兵廠フィールドワークマップ



- 赤い矢印が順路の進行方向です。番号の入った赤い囲みが説明ポイントです。
- 石標や外壁などは「歩きながら」説明した方が時間短縮になると思います。
- 竹中さんや清田さんは、自分の取り組んだ作業の中で、この場所で、このような説明をしたいというような箇所があると思います。
※例えば・・・どういった経緯で造兵廠ができたか、元はどこなところだったか、どれぐらいの人たちが働いて、主に何を作ったのか、風船爆弾などの特徴的なこと、アジア太平洋戦争終戦後、朝鮮戦争時はどうだったか・・・など。
- 当日は「小倉造兵廠知りたかった隊」などブラ段に書いたものをボールに付けて移動するなどを検討しましょう。

制作 北九州共闘センター 竹内俊一 氏

8.6 平和のついで

「難民」受け入れに関するドイツと日本の「ちがい」



ドイツ 2021 年 難民受け入れ数 130万人

1. 敗戦後に多くの難民を受け入れた歴史 ～難民を保護する義務を憲法に～

ドイツは憲法に、政治的迫害を受けた難民を保護する義務を規定している世界でも稀にみる難民受け入れに積極的な国です。歴史的に忘れてはならないのが、ドイツは敗戦直後から 1950 年代の間、戦時中に労働力として連行され故国に帰らなかった元捕虜や元強制労働者など戦争難民、東欧諸国から追放されたドイツ系植民の子孫(被追放民)など少なくとも約 1,650 万人の難民を受け入れたことです。当時は失業率が極度に低く、非常に人手不足の時代で難民受け入れの好条件はありましたが、それでも 1,650 万という人々を社会に統合させた経験をもつドイツにとって、一度に 115 万人の難民が来たとしても、決して新しいことではないとの意識があったのでしょうか。

2. 難民受け入れは「恩恵」ではなく「投資」

日本と大きく違う点は、日本では日本語学習を一種の「恩恵」として与えるのに対し、ドイツの場合は「投資」と捉える点です。難民の人たちがドイツ語を習得し、職業訓練を受けて技能を身につける、あるいは(大学生や大卒者であれば)追加的な教育を受けて大学卒業資格をとり、難民認定を受けてドイツに残ってくれば、2 年後、3 年後には技能を持った労働力や高度な能力をもつ人材として、ドイツの高度人材不足を埋めてくれるのではないかと考えています。ご承知の通りドイツでは、日本同様に少子高齢化、将来的な労働力不足という問題を抱えているので、今後も移民を受け入れて労働力を埋めていくしかないのです。



難民をお情けではなく、将来の投資として迎え入れる発想は早くからドイツにありました。具体的には 2015 年 8 月メルケル首相がダブリン規則（最初に入国した EU 加盟国でしか難民申請できないことを定めた）を棚上げして、ドイツに来たい難民は全員受け入れると言った時期からです。将来の投資として難民を受け入れる要因が大きかったと思います。



困っている人を助けたことについて批判される
のならば、ドイツは私の国ではない！

3. 市民の強い意志と包容

三つ目の大きな要因は、市民の難民受け入れに対する理解です。一時期はメルケル首相の支持率が下がり、受け入れ賛成と反対の割合が逆転し、動揺することもありましたが、実際には市民社会のもつ強靱な力によって持ち直すことができました。キリスト教の伝統と相まって市民のなかに難民保護に対する信念があること、また憲法にも難民保護の規定（庇護権）がありますから、市民の強い意志とドイツ社会がもつ包容力が 100 万人を超す難民の受け入れを可能にしたのでしょう。ドイツのキリスト教の伝統は、教会アジールの運動（教会が、庇護認定を却下された難民らを保護し、当局と交渉して、滞在資格の付与や再審査を求める）にみられるように、リベラリズムと寛容の拠りどころでもあります。今回の難民受け入れでも、各地の教会が積極的にボランティア活動に取り組みました。



8.6 平和のつどい

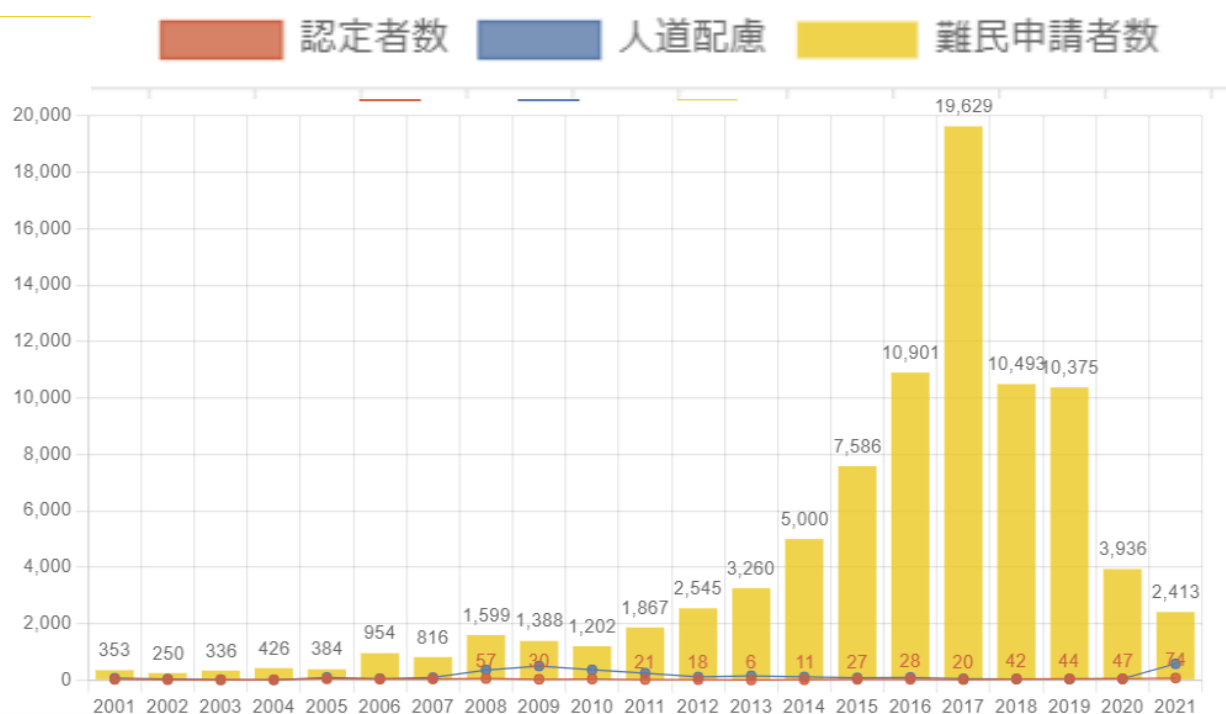
日本 2021 年 難民受け入れ数 74 人

1. 日本の過去の難民対策

難民受け入れに消極的な日本ですが、過去には難民に対して大きく門戸を開いた時期がありました。1970 年代後半から、ベトナム戦争終結前後にインドシナ三国(ベトナム・ラオス・カンボジア)から逃れた「ボート・ピープル」と呼ばれる人々を 1 万人以上受け入れてきました。それがきっかけで、日本は 1981 年、難民条約に加入しました。2010 年には第三国定住難民受け入れ(難民キャンプ等で一時的な庇護を受けた難民を、当初庇護を求めた国から新たに受入れに合意した第三国へ移動させること)を開始し、難民キャンプなどに暮らす人々を年間約 30 人受け入れています。



日本の難民申請者・認定者数推移



8.6 平和な世界

2. 現在の難民受け入れの推移

- 「人道配慮」とは、難民の基準は満たしていないものの、戦争や国内紛争など難民と同様にやむを得ない理由で出身国に帰ることができない者に与えられる在留資格。
- 難民申請者数急増の理由は、日本では2010年3月から、難民申請を行った6カ月後から認定手続きが完了するまでの間、就労が認められるようになったことから、就労目的の申請が急増したため。現在、その法律は廃止されている。

3. 日本の難民受け入れの課題

2021年は、2,413人が難民申請を行い、認定されたのは74人でした。一方で、10,928人が不認定（一次審査・審査請求の合計）とされています。

日本では、難民認定の実務を出入国在留管理庁が担っており、難民を「保護する（助ける）」というよりは、「管理する（取り締まる）」という視点が強いといえます。国際基準と比較すると、だれが「難民」かを決める認定基準や、公平性、透明性を確保した手続きの基準、難民の受け入れ体制などが不十分です。また、受け入れが少ないもうひとつの理由として、難民問題が日本社会で十分に知られていないこともあげられます。現在の政治が難民受け入れに消極的であったことや、難民を治安悪化や社会のリスクとつなげるなど、国民の難民受け入れに関する根拠のない誤解や偏見も、現状の厳しい受け入れ状況を後ろ支えているかもしれません。

想像してください。
自分が生まれ育った国にいらなくなることを。
言葉も何も、右も左もわからない国に
ひとりぼっちでいることを。
会ったことも見たこともない難民も、
ひとりひとり顔も名前も違っていて、
精一杯生きていて、
みんな自分だけの物語を持っているんです。



8.6 平和をい

安倍元首相の国連総会での一般討論演説

安倍晋三(元)首相は2015年9月30日未明(日本時間)、国連総会の一般討論演説で、シリア・イラク難民の問題について、約8億1000万ドル(約972億円)の経済支援を実施する方針を表明した。

演説後、外国人記者が「シリア難民問題への追加の経済的支援を表明したが、難民の一部を日本に受け入れることは考えていないか？」と質問した。



人口問題として申し上げれば、我々は移民を受け入れる前に、女性の活躍であり、高齢者の活躍であり、出生率を上げていくにはまだまだ打つべき手があるということでもあります。

外国メディアの反応



「安倍首相、シリア難民受け入れより国内問題解決が先」

ロイター通信

「日本は昨年、1億8160万ドルを国連の難民対策部門に支出し、アメリカに次いで2番目に多いが、シリアや他の難民受け入れは、その経済規模に見合っていない。日本で難民資格を申請している60人のシリア人のうち、認められたのは3人であり、約30人は人道上の理由で長期滞在が認められているだけだ。」

「日本の人口は今後、劇的に減少し、専門家は経済の衰退を予測しているが、移民受け入れを現実的な解決策として主張する政治家は少ない。」

The Guardian
ガーディアン新聞

8.6 平和をい

夕焼け 高田敏子

夕焼けは
ばら色
世界が平和なら
どこの国から見ても
どこの町から見ても
夕焼けは
ばら色
夕焼けが
火の色に
血の色に
見えていじやない
ありませんように。

君死にたまふことなけれ

旅順口包圍軍の中に在る弟を歎きて

與謝野晶子

あをとつとよ、君を泣く、
君死にたまふことなけれ、
末に生れし君なれば
親のなさはまさりしも、
親は刃やいばをにぎらせて
人を殺せとをしへしや、
人を殺して死ねよとて
二十四までをぞだてしや。

堺(きかひ)の街のあきびとの
舊家(きゅうか)をほこるあるじにて
親の名を繼ぐ君なれば、
君死にたまふことなけれ、
旅順の城はほろぶとも、
ほろびずとも、何事ぞ、
君は知らじな、あきびとの
家のおきてに無かりけり。



君死にたまふことなけれ、

すめらみことは、戦ひに

おほみづからは出でまされ、

かたみに人の血を流し、

獸(けもの)の道に死ねよとは、

死ぬるを人のほまれとは、

大みころの深ければ

もとよりいかで思(おぼ)されむ。

あをとつとよ、戦ひに
君死にたまふことなけれ、
すぎにし秋を父ぎみに
おくれたまへる母ぎみは、
なげきの中に、いたましく
わが子を召され、家を守(も)り、
安(やす)しと聞ける大御代も
母のしら髪はまさりぬる。

暖簾(のれん)のかげに伏して泣く
あえかにわかき新妻(にひづま)を、
君わするるや、思(おも)へるや、
十月(むつき)も添(そ)はでわかれたる
少女(こころ)を思(おも)ひみよ、
この世(よ)ひとりの君ならで
あまた誰(た)をたのむべき、
君死にたまふことなけれ。

～ 「人権」「平和」「憲法」に関わる国会の動き ～

2014.7.1

集団的自衛権行使を容認 閣議決定

- ・新たな憲法解釈により限定的な集団的自衛権の行使を容認
- ・こんな大事なことを閣議決定で決めていいのだろうか

2014.12.10

特定秘密保護法施行

- ・「基本的人権の尊重」を侵害するおそれ
- ・国民の知る権利、思想・良心の自由、取材の自由といった憲法的権利との間で問題が生じる余地がないとは言えない

2016.3.29

安全保障関連法施行

- ・集団的自衛権の行使のための法律
- ・多くの憲法学者が違憲だと判断するなかで、2015. 9. 19 参議院で強行採決

2017.7.11

「共謀罪」(改正組織犯罪処罰法)施行

- ・様々な部分で違憲性があると指摘されている
- ・市民生活を監視する捜査により、国家が内心に立ち入る可能性がある
- ・市民活動が処罰対象になる可能性がある
- ・犯罪実行前の合意を処罰する為、その犯罪対象が不明瞭である・・・など、多くの部分で違憲性が指摘されている

2021.6.11

改正国民投票法成立

- ・最低投票率の設定、CM・広告に規制がないなどの投票環境の改善等の問題を残したまま成立させた法案である。憲法は私たち国民の自由と権利を保障する根幹である。課題を積み残したまま国民投票の準備を進めることは許されない。付則にある3年をめどに改善できなければ改憲論議に入るべきではない。

国民投票法の主な改正点

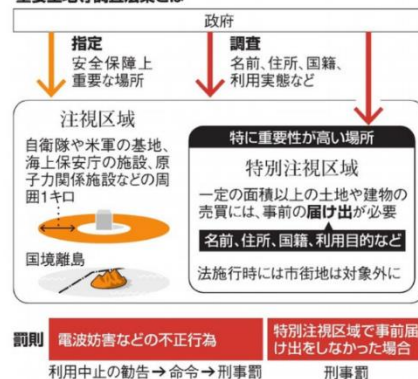
	現行	改正
投票人名簿などの縦覧	縦覧が可能	廃止。本人の事前同意などが条件の閲覧制度に
共通投票所	—	新設。市町村内のどの投票区の人も投票可能
期日前投票の理由	仕事や病気、妊娠などに限定	天災や悪天候の規定を。投票時間の繰り上げ、繰り下げも可能に
洋上投票	海外を航海する船員が対象	実習学生らも対象に
投票所への子どもの同行	幼児など	18歳未満に拡大
付則の検討事項		
CM規制の強化		
外資規制		施行後3年を目途に必要な法制上の措置などを講じる
インターネットの適正利用		

2021.6.16

「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律」成立

- ・目的が極めて抽象的。「安全保障」といえば何でも許される危険性
- ・裁量拡大・濫用のおそれ。プライバシーや思想・信条に介入の危険性
- ・定義の体をなさぬ規制対象。市民活動に圧力のおそれ
- ・乱暴な施設設定。自衛隊と米軍関係は一律「重要施設」

重要土地等調査法案とは



8.6 平和の会



ヒロシマの^あ有^{くに}る国で

作詞/作曲 山本さとし



- 1 8^{がつ}の^{あお}青^{そら}空^{いま}に ^{いま}今も^ここ^だだ^まする^ののは
若^{わか}き^し詩^{じん}人^{さけ}の叫^とび ^と遠^{ひばく}き^{しゃ}被^{こえ}爆^の者^のの^{こえ}声

^{かん}あ^てなたに^{ひと}感^くじ^なま^なす^みか ^て手^のの^{ひら}ひ^らの^ぬく^もり^が
^{ひと}人^のの^く悔^なし^み涙^だが ^い生^つき^つづ^くける^く苦^ししみ^が

^{わたし}私^{くに}の^{くに}国^{ひと}と ^{いのち}か^{おな}の^{いのち}国^のの^{いのち}人^のの^{いのち}命^は同^じじ
^{あお}こ^{だい}の^ち青^うい^え大^お地^なの^{せい}上^えに^え同^じじ^え生^えを^え得^えた^えの^えに

ヒロシマの^あ有^{くに}る国で ^いし^くな^さけ^さば^なら^ない^けこ^はとは
^いと^くも^さる^さ 戦^ひの^だ火^ね種^けを^け消^けす^けこ^はと^らう

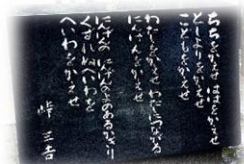
- 2 か^{みなみ}の^{くに}南^{くに}の^{くに}国^はでは ^{たい}大^{こく}国^がの^のし^のか^のかり
^か寡^{もく}黙^{しょう}な^{ねん}少^{ねん}年^らが ^{おも}重^{じゅう}い^み銃^やに^を身^をを^を焼^く
^はや^はせ^はた^む母^ねの^の胸^ちに ^ち乳^の飲^のみ^こ子^なが^さ泣^さき^け叫^けび
^はは^だだ^かし^はで^は裸^はの^のま^まま ^に逃^まげ^ど惑^こう^も子^も供^もた^ちち



^こ故^こ国^この^こ土^{つち}を^をふ^ふむ^もこ^もとも ^か家^{ぞく}族^くと^く暮^くら^らす^ことも
^{ゆる}許^{せん}さ^{そう}れ^そない^そ戦^{せん}争^{そう}が^がな^なぜ^ぜに^に今^{いま}も^も起^おこ^こる

ヒロシマの^あ有^{くに}る国で ^いし^くな^さけ^さば^なら^ない^けこ^はとは
^いと^くも^さる^さ 戦^ひの^だ火^ね種^けを^け消^けす^けこ^はと^らう

^{わたし}私^{くに}の^{くに}国^{ひと}と ^{いのち}か^{おな}の^{いのち}国^のの^{いのち}人^のの^{いのち}命^は同^じじ
^{あお}こ^{だい}の^ち青^うい^え大^お地^なの^{せい}上^えに^え同^じじ^え生^えを^え得^えた^えの^えに



ヒロシマの^あ有^{くに}る国で ^いし^くな^さけ^さば^なら^ない^けこ^はとは
^いと^くも^さる^さ 戦^ひの^だ火^ね種^けを^け消^けす^けこ^はと^らう

北九州市非核平和都市宣言

平和な世界の実現は、人類共通の願いです。

私たちの国、日本は、世界で唯一の核兵器の被爆国として、この地球上で再び広島や長崎の惨禍を繰り返してはならないことを、世界の人々に強く訴え続けてきました。

私たち北九州市民は、長崎に投下された核兵器の第一目標が小倉であったことを重く受け止め、核兵器の恐ろしさ、戦争の悲惨さ、平和の尊さを、次の世代に伝え、核兵器のない、戦争のない、平和な世界を築いていかなければなりません。

よって、私たちは、命と平和の大切さを深く認識し、核兵器の廃絶と平和な世界の実現のために歩み続けることを誓い、ここに北九州市を非核平和都市とすることを宣言します。

平成 22 年 2 月 10 日北九州市

かよこ桜・親子桜

1945 年、小倉におとされるはずの原子爆弾が、視界不良のため長崎に落とされました。

その長崎にある現城山小学校で、「学徒報国隊員」として働いていた林 嘉代子さんを含む多くの女子学生が亡くなりました。お母さんの林 津恵さんは、嘉代子さんを偲ぶとともに満開の桜が、嘉代子さんと女子学生の魂をなぐさめ、人々の励ましとなるよう桜の木を城山小学校の校庭に植えました。この桜は「嘉代子桜」とよばれ、今も母と娘の平和の心を伝えています。

北九州市においてもこの二人の平和への思いを広げていくため、「嘉代子桜・親子桜」と名付け、市内の小学校に植えられています。

長崎と北九州はこの桜を通して、思いがつながっています。

平和な世界をつくっていきましょう。

日本国憲法 第9条

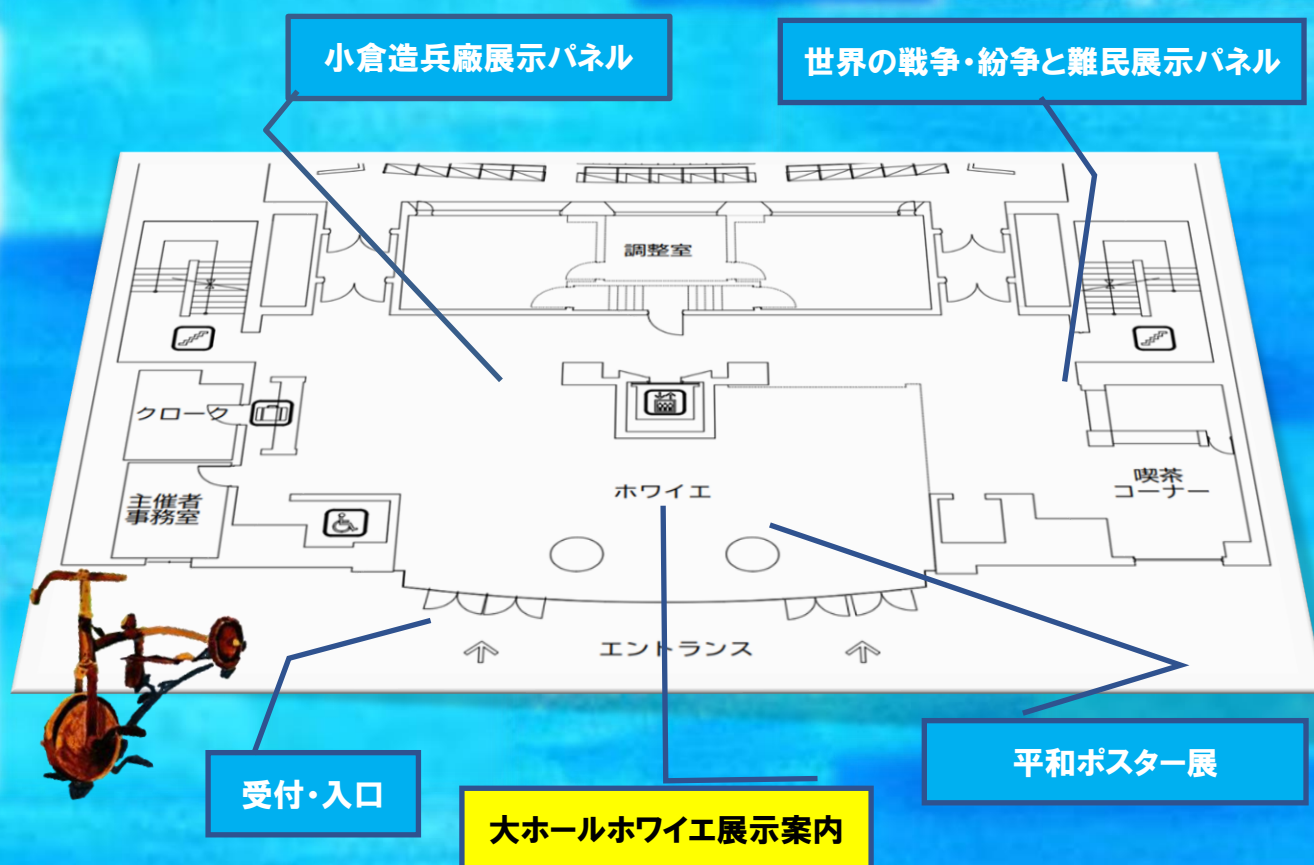
日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

8.6 平和をい

8.6平和のつどい

2022. 8. 6  in well Tobata



今年も「8・6平和のつどい」へのご参加ありがとうございます。
来年、2023年の「8・6平和のつどい」は、
8月6日(日)18時から、ここ「ウェルとばた大ホール」にて開催いたします。
来年もお会いできることを楽しみにしています。